

# 農林水産商工常任委員会提出資料

(令和3年10月7日)

項 目	ページ
1 主要農産物の生産販売状況について 【生産振興課】……………	2
2 令和3年産星空舞の生産状況及び販売について 【生産振興課、食のみやこ推進課】……………	4
3 盛土等の危険性を調査する緊急点検の点検結果について 【農地・水保全課、県産材・林産振興課、森林づくり推進課】……………	5
4 「第2回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取」の開催について 【林政企画課】……………	6
5 第67回鳥取県植樹祭の開催計画について 【森林づくり推進課】……………	7
6 第8次鳥取県栽培漁業基本計画策定協議会の開催について 【水産課】……………	8
7 「新型コロナ安心対策認証店 特別応援キャンペーン」の開始について 【販路拡大・輸出促進課】……………	9

農 林 水 産 部

# 主要農産物の生産販売状況について

令和3年10月7日  
生産振興課

コロナ禍での9月30日現在の主要農産物の生産販売状況（全農ととり販売速報等）について報告します。

## 1 園芸品目の生産販売状況

### (1) 梨

#### ア 生産状況

- ・二十世紀、新甘泉とも開花は過去最も早く、生育は前倒しで進んだことで、順調に肥大した。収穫前の長雨による糖度への影響もなく、大玉で平年並みの糖度に仕上がった。
- ・4月の降霜、降雹の影響により、二十世紀では赤秀率がやや低下したが、新甘泉では影響がなかった。

#### イ 販売状況

- ・二十世紀の単価は、前年をやや下回ったものの過去2番目の高値となり、新甘泉では前年をさらに上回り、過去最高単価を更新した。
- ・販売額は、二十世紀、新甘泉とも前年を上回っている。

【梨】面積R3年（見込）：410ha（R2：425ha）、生産者数R3年（見込）：951戸（R2：997戸）

品種	区分	面積 (ha)	数量 (t)	単価 (円/kg)	販売金額 (百万円)
二十世紀	R3年度	213(見込)	2,566	476	1,222
	R2年度	228	2,300	510	1,172
	前年比	93%	112%	93%	104%
新甘泉	R3年度	70(見込)	561	678	380
	R2年度	67	545	627	342
	前年比	104%	103%	108%	111%

### (2) 柿（輝太郎）

#### ア 生産状況

- ・展葉は平年より3日程度早く、その後の生育はやや前倒しで進み、着色期も前年よりやや早まった。9月22日の査定会では、糖度は14.5度と前年並みであったが、肥大は良好で、平成26年以降2番目の大玉に仕上がった。
- ・4月の降霜の影響により、東部地区を中心に園によって収量がやや減少する見込みである。

#### イ 販売状況

- ・初販売日は9月28日（前年10月1日）で、出荷は10月下旬まで続く予定である。
- ・販売計画では、出荷量116t、販売金額76百万円を計画している（全農ととり取扱）。
- ・初出荷分の販売単価は716円/kg（前年693円/kg）となり、好スタートを切っている。

### (3) 白ネギ

#### ア 生産状況

- ・白ネギ（春）は積雪の影響もあり3月はやや出荷が少なかったものの、4～5月で盛り返し最終的に収量は前年の実績を上回った。白ネギ（夏）は5月下旬の初出荷から7月上旬までは順調であったが、その後は大雨等の影響もあり出荷量が伸びておらず、数量はほぼ前年並となっている。

#### イ 販売状況

- ・数量は前年を上回っているが、白ネギ（夏）の単価が昨年を下回っており、単価及び販売金額は昨年を下回っている。

【白ネギ】面積R3年（見込）：344ha（R2：369ha）、生産者数R3年（見込）：932戸（R2：941戸）

区分	4月1日～9月30日までの販売実績(累計)		
	数量(t)	単価(円/kg)	販売金額(百万円)
R3年度	2,596	395	1,026
R2年度	2,545	432	1,100
前年比	102%	91%	93%

### (4) 県の対応状況

- ・現時点、新型コロナウイルス感染症による影響は顕在化していない。
- ・引き続き、今後の秋冬野菜、梨及び柿等について、農業団体との連携のもと、新型コロナウイルス感染症の状況や気象情報、市場価格の動向及び生産現場の状況等を見極めながら、対応を検討していく。

## 2 水田品目の生産販売状況

### (1) 主食用米等の作付状況

- 本県では、各地域の販売計画に基づく生産数量と、全国ベースの減産数量を考慮し、県農業再生協議会において令和3年産米生産数量目標（面積換算で12,227ha～12,623ha）を設定した。主食用米作付面積は、目標の範囲内となる12,440ha（対前年360ha減）となった。

（単位：ha）

	主食用米 【生産数量目標面積換算値】		飼料用米	WCS用稲	大豆 (水田)	ブロッコリー (水田)	白ネギ (水田)
		うち星空舞					
R2	12,800 【12,620～13,013】	1,036	517	323	570	356	198
R3	12,440 【12,227～12,623】	1,256	707	338	630	380	199
増減	△360	220	190	15	60	24	1

（出典：水田台帳（8月末時点））

### (2) 令和3年産米の収穫状況

- 早生品種のコシヒカリ、ひとめぼれの収穫は、9月20日現在で5割程度の進捗となっている。
- 本県オリジナル品種である星空舞は、9月中旬から収穫が始まり、9月20日現在で1割程度の進捗となっている。
- 中生品種のきぬむすめは、9月末から収穫が始まり、10月上・中旬が収穫最盛期となる見込みである。

### (3) 令和3年産米概算金の状況

- 県内各JAは、8月末に令和3年産米概算金を決定し、9月上旬から中旬にかけて、生産者への情報提供がなされたところである。
- 品種別の1等米価格は、60kgあたり対前年約2割安（2,300円から2,800円の引下げ）となる方針である。
- コロナ禍での業務用の需要減等の影響を受け、全国的に令和2年産在庫の高止まりが続き、概算金引下げにつながった。

### (4) 県の対応状況

- 令和3年産米概算金の引下げにより、資金繰りに影響が生じる担い手農家の経営継続支援として、JAが融資する運転資金（新型コロナウイルス感染症対策資金）への利子補給を実施している。

# 令和3年産星空舞の生産状況及び販売について

令和3年10月7日  
生産振興課  
食のみやこ推進課

作付を推進している本県オリジナル水稻品種「星空舞」について、本格生産3年目となる令和3年産の生産状況と販売の概要を報告します。

## 1 生産状況について

県内全域に37箇所の実証ほ場を設け、JAと県で定期的に巡回調査を実施した。

8月30日から9月3日までの巡回調査によると生育は概ね順調で、9月中旬に刈取りが始まり、約6,000トンの収穫を見込んでいる。

### 【R3年産の作付面積】

区分	R3年産	R2年産	R1年産	H30年産
作付面積 (ha)	1,256	1,036	366	5.1

## 2 令和3年産「星空舞」の販売方針とPRについて

全農ととりの販売ルートにより、関西を中心として、東京、中京、中国、四国、九州などへも販路を拡大していくとともに、飲食店向けの需要拡大も推進する。また、インターネット販売（大手通販、ふるさと納税等）も継続して取り組む。あわせて、新型コロナウイルス感染症の影響で対面での試食宣伝が困難なことから、SNS、ラジオを活用した刷り込み等、コロナ禍における販促活動に取り組む。

### (1) 情報発信

#### (ア) ラジオ番組、CM等を活用した発信

- 東京FMのラジオ番組出演やラジオCMを活用して星空舞など鳥取県の魅力を発信する。(10月～2月)  
「Skyrocket Company」等の番組内で知事の電話生中継により星空舞などの魅力を発信する。
- FM大阪「赤maru」番組内で生産者等の電話出演によるPRを実施する。(10月中旬～11月上旬)

#### (イ) YouTube動画配信

- 人気タレントでYouTuberの「ギャル曾根」さんYouTubeチャンネル「ごはんは残さず食べましょう」で星空舞の魅力を伝える動画を配信するとともに動画の二次元バーコードを販売店頭で紹介する。  
(11月上旬～)

#### (ウ) 六本木ヒルズでのPR

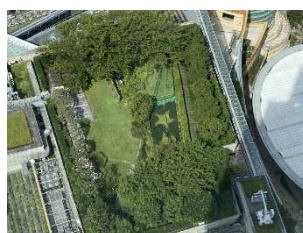
- 六本木ヒルズ屋上庭園の星形田んぼでイベント(メディア向け)を開催する。(田植え5/22、稲刈り10/9)
- 星空舞等県産食材を使った六本木ヒルズ飲食店舗とのコラボレーション企画を予定している。(11月)

#### (エ) 東京ガスオンライン料理教室

- メディアに多数出演しているお米マイスターの小池理雄(こいけただお)氏による美味しい新米の炊き方講座(土鍋炊き)をテーマとして東京ガスオンライン料理教室を開催する。(10月30日)

#### (オ) その他

- 昨年に続き、県内で星空舞のテレビCMや量販店等の店頭で星空舞PR動画を放映する。
- 県農業試験場が場内のほ場で「星空舞」を星型に植え付けしてPR・発信する。



<六本木ヒルズの星形田んぼ>



<県農業試験場の星形田んぼ>

### (2) 消費・販路拡大

#### (ア) 鳥取県産「星空舞」&「きぬむすめ」新米キャンペーン

- 令和3年産「星空舞」、県産「きぬむすめ」を購入し、米袋の応募シールをハガキで応募すると「松葉がに」又は「お米券」が抽選で合計160名に当たるキャンペーンを行う(令和4年1月14日まで)。

#### (イ) 星空舞が食べられるお店 SNS 応援キャンペーン

- 「星空舞が食べられるお店」登録店で星空舞関連商品を注文・購入し、写真をInstagramに投稿すると、「星空舞てんこ盛りセット」が抽選で20名に当たるキャンペーンを行う(10月1日～31日)。

【星空舞てんこ盛りセット】新米2kg、パックご飯、関連グッズ(トートバッグ、しゃもじ等)計5点

#### (ウ) オンライン商談会への参加

- 東京都内の米穀店(卸)を対象としたオンライン商談会に全農ととりが参加する。(10月31日)

## 盛土等の危険性を調査する緊急点検の点検結果について

令和3年10月7日  
農地・水保全課  
県産材・林産振興課  
森林づくり推進課

静岡県熱海市で発生した土石流災害を受け、県内で同様の危険性が懸念される盛土142箇所（農道36箇所、林道97箇所、その他の施設9箇所）の点検を実施しましたので、その結果について報告します。

### （点検結果の概要）

- ・計画以上に盛土されているような不適切な盛土はなかった。
- ・農道において盛土の法面が崩落するなど、7月豪雨などにより一部対策が必要な箇所が確認された。
- ・対策が必要な箇所のうち、県管理施設については早急に対策を行うとともに、市町村、森林組合等の管理施設についても対応を要請済である。

### 1 緊急点検の結果

施設	詳細	点検数	変状箇所数		主な変状	補助事業等
			うち	管理数		
農道	広域農道	19	1	0	盛土法面崩落	農業用施設災害復旧事業
	農免農道	12	1	0	盛土法面崩落	しっかり守る農林基盤交付金
	ふるさと農道	5	0	0	—	
林道	林道	56	5	0	盛土小崩壊、排水路周辺の侵食など	林道施設災害復旧事業 しっかり守る農林基盤交付金など
	林業専用道（規格相当）等	41	2	1	排水路周辺の侵食、暗渠閉塞など	森林作業路網災害復旧対策事業など
その他の施設（ゴルフ場等）	林地開発	9	0	0		
計		142	9	1		

### 2 点検結果を踏まえた対応

- 【農道】市町村が管理する農道の変状が確認された箇所については、災害復旧事業や交付金を活用して市町村が対応する予定である。
- 【林道】今回の点検結果を踏まえて、早急に対策を実施するとともに、維持管理の徹底を図る。また、市町村、森林組合等が管理する施設については、各種補助事業等を活用して早急に対応するよう求めている。

（変状が確認された箇所の例）

○東伯中央地区広域農道（倉吉市）  
盛土法面の崩落



○林道円谷広瀬2号線（倉吉市）  
盛土法面の崩落





# 「第2回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取」の開催について

令和3年10月7日  
林政企画課

安全で正確な林業技術、伐木の技の習得を目指すとともに、競技形式でスポーツ感あふれる実技を見せることにより、新しい林業の魅力を発信し、新たな林業の担い手の加入、育成等を目的として、令和元年度に引き続き「第2回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取」を開催します。

- 1 開催日 令和3年11月6日（土）、7日（日）
- 2 会場 出合いの広場（鳥取県東伯郡北栄町由良宿）
- 3 主催 日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取 実行委員会  
（（公財）鳥取県林業担い手育成財団、鳥取県森林組合連合会、鳥取県中部森林組合、林業・木材製造業労働災害防止協会鳥取県支部、鳥取県、倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町）

## 4 開催内容

### （1）伐木競技大会の内容

- ・平成26年度から隔年開催している青森県の全国大会が、令和4年5月に開催されることから、本年度、鳥取県で全国から選手を募集し開催するもの。
- ・また、40年以上の歴史を持つ世界大会のルールに準じ5種目で競う。

#### 【伐木チャンピオンシップの競技種目】



① 伐倒競技



②丸太合せ輪切

- |          |                                      |
|----------|--------------------------------------|
| ①伐倒競技    | ：標柱にできるだけ接近するよう、高さ1.2mの丸太を3分以内に伐倒する。 |
| ②丸太合せ輪切り | ：傾いた丸太を垂直に上下から切り出す。                  |
| ③接地丸太輪切り | ：地面に設置している丸太を地面に触れないよう垂直に切り出す。       |
| ④枝払い     | ：丸太に差し込まれた30本の枝を切り払う。                |
| ⑤ソーチェン着脱 | ：ソーチェンを外し、バーの上下を入れ替え、別のソーチェンを取付ける。   |

- ・参加選手61名を予定（全国公募の県外選手46名）しており、プロフェッショナルクラス（5種目：35名）とビギナークラス（2種目（①伐倒競技、②丸太合せ輪切り）：26名）に分けて、チェーンソー技術の「安全性、正確さ、スピード」を競う。

### （2）嚴重な新型コロナウイルス感染症対策の徹底実施

大会関係者全員が一致協力し、嚴重な感染防止対策を徹底して実施する。

- ・県版ガイドライン等に基づき感染症拡大防止対策マニュアルを作成し、参加者・来場者に遵守・徹底していただく。
- ・出場選手のPCR検査等の協力、参加者のマスク着用、手指消毒や検温、連絡先等の把握、会場内でのフィジカルディスタンス確保、声援・大声の制限、密にならない導線設定等を行う。

### （3）一般来場者向けの催し

- ・林業・木材産業振興に向けた取組紹介、協力企業等の出展、林業機械の展示
- ・鳥取県中部地区各市町の各種林産物等の特産品販売（その場での飲食・体験を除く。）

5 開催規模（目標） 600人（選手61名）/2日間（令和元年度第1回大会：1,500人）

### 6 今後の状況判断

開催日1週間前となる10月29日（金）に第4回実行委員会を開催し、その時点での新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえ最終判断を行う。

## 第67回鳥取県植樹祭の開催計画について

令和3年10月7日  
森林づくり推進課

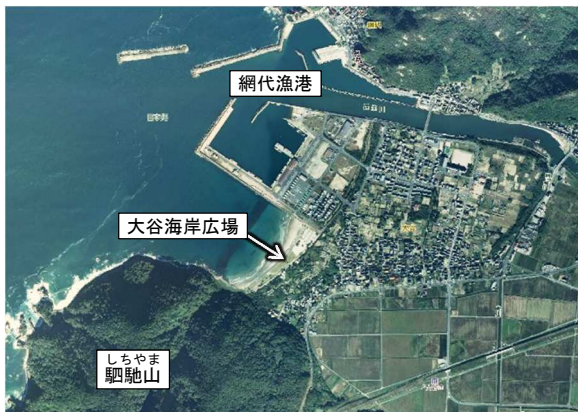
第67回鳥取県植樹祭を、令和5年春に岩美町内で開催することとなりました。同町での開催は平成3年以來、32年ぶりです。

### ○開催概要（案）

植樹活動等を通じて森林の役割や大切さ、森・川・海のつながりを情報発信し、広く森林づくり活動への県民参加を呼び掛けるとともに、第64回全国植樹祭の成果を継承し、「とっとりグリーンウェイブ」の気運を更に高めるため、第67回鳥取県植樹祭を開催する。

- 1 日時 令和5年 春
- 2 場所 岩美郡岩美町大谷「大谷海岸広場」（荒天中止）
- 3 主催 鳥取県、岩美町、公益社団法人鳥取県緑化推進委員会
- 4 参加者 県民、みどりの少年団など約250名
- 5 内容
  - ◇式典
  - ◇参加者植樹
  - ◇森林・木にふれる催し
  - ◇その他

（アトラクション、地域特産物等の販売、緑化苗木無料配布、パネル展示等）



会場位置（大谷海岸広場）



開催状況  
（第65回鳥取県植樹祭（R2.10.31三朝町））

### 《参考》

#### ○第66回鳥取県植樹祭の延期

令和3年10月30日（土）に開催予定であった第66回鳥取県植樹祭については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和4年5月に延期する。

#### <開催概要（案）>

- 1 日時 令和4年5月14日（土） 午前10時から午後3時まで
- 2 場所 日野郡日野町中菅「滝山公園」（荒天中止）
- 3 主催 鳥取県、日野町、公益社団法人鳥取県緑化推進委員会
- 4 協力 鳥取日野森林組合、有限会社米子造園
- 5 テーマ 「雲海と 緑はぐくむ おしどりの里」
- 6 参加者 県民、みどりの少年団など約250名
- 7 内容
  - ◇式典（午前10時から11時まで）
  - ◇参加者植樹（式典終了後から）
  - ◇森林・木にふれる催し（式典終了後から）
  - ◇アトラクション（正午から）

## 第8次鳥取県栽培漁業基本計画策定協議会の開催について

令和3年10月7日  
水産課

本県の種苗放流、養殖振興、藻場造成等を推進するための基本方針となる第8次鳥取県栽培漁業基本計画の策定を行うため、標記協議会を開催します。

### 1 会議の概要

- (1) 開催日 令和3年10月～令和4年3月（2回開催する予定）
- (2) 内容 第8次鳥取県栽培漁業基本計画案への意見を聴取するなど水産物の種苗の生産及び放流並びに水産物の育成に関することについて調査審議する。  
（主な審議内容）・種苗放流、養殖振興、藻場造成等の取組方針  
・対象種の選定、技術開発目標及び種苗生産数量
- (3) 出席者 漁業者、養殖業者、漁協関係者、消費関係者、学識関係者（委員10名）  
（事務局：（公財）鳥取県栽培漁業協会、鳥取県農林水産部水産振興局水産課、鳥取県栽培漁業センター）
- (4) その他 本協議会は鳥取県附属機関条例に基づく附属機関とする。

### 2 第8次鳥取県栽培漁業基本計画（案）

- (1) 目的 沿岸漁場整備開発法第7条の2に基づき、本県の種苗放流、養殖振興、藻場造成等を計画的に推進するために策定する。
- (2) 計画期間 令和4年度～令和8年度（5年間）
- (3) 内容
  - ・水産動植物の種苗の生産及び放流並びに水産動植物の育成に関する指針
  - ・種苗の生産及び放流又はその育成を推進することが適当な水産動植物の種類
  - ・水産動植物の種類ごとの種苗生産数量及び放流数量の目標
  - ・水産動植物の種苗の生産及び放流並びに水産動植物の育成に係る技術の開発に関する事項
  - ・その他水産動植物の種苗の生産及び放流並びに水産動植物の育成に関し必要な事項
  - ・その他必要な事項

#### ※第7次鳥取県栽培漁業基本計画

- ・計画期間 平成27年度から令和3年度（7年間）
- ・内容 ヒラメ、アワビ類、サザエ等の「種苗放流」だけでなく、キジハタ、マサバ等の付加価値の高い魚種の「養殖振興」を加えた幅広い「つくり育てる漁業」に取り組むことで、儲かる経営体の創出を図る。また、「藻場造成」に取り組むことで、漁場環境の整備と海の環境保全を行う。

### 3 今後の予定

第8次鳥取県栽培漁業基本計画策定協議会において出た意見等を第8次栽培漁業基本計画（案）に反映させ、沿岸漁業整備開発法第7条の2（※）に基づき、鳥取県海区漁業調整委員会に諮問の上、令和4年3月に本計画を策定する。

計画策定までの流れ（案）

令和3年	10月…第1回鳥取県栽培漁業推進協議会
	10～12月…関係団体意見聴取
令和4年	1月…第2回鳥取県栽培漁業推進協議会
	2月…海区漁業調整委員会への諮問・同意
	3月…常任委員会報告・計画策定
	4月…告示

#### ※沿岸漁業整備開発法第7条の2第1項

都道府県は、その区域に属する水面（漁業法（昭和24年法律第267号）第60条第5項第5号に規定する内水面を除く。以下同じ。）における沿岸漁場の生産力の増進に資するため、海区漁業調整委員会の意見を聴いて、政令で定めるところにより、水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本計画（以下「基本計画」という。）を定めることができる。



# 「新型コロナ安心対策認証店 特別応援キャンペーン」の開始について

令和3年10月7日  
販路拡大・輸出促進課

鳥取県新型コロナ安心対策認証を取得した飲食店（以下「認証店」という。）の需要喚起を図るため、県が発行する販売店舗のみで利用可能な25%プレミアム付きお食事クーポン券（以下「食事券」という。）の販売を、9月29日〔とっとり0929（和牛肉）の日〕から開始しました。

## 【キャンペーン概要】

### 1 期間

- (1) 募集期間：9月22日(水)～12月20日(月)  
※巡回訪問により、認証店の感染防止対策を確認する。
- (2) 販売期間：9月29日(水)～1月31日(月)  
※県内の新型コロナウイルス感染状況が「ステージⅢ」になった場合は、販売を停止する。
- (3) 利用期間：9月29日(水)～3月31日(木)

### 2 食事券の内容

額面	1冊5,000円（500円×10枚）
販売価格	1冊4,000円
プレミアム	25% ※販売価格4,000円の25%(1,000円)分を県負担で上乗せ
販売限度	1店舗あたり100冊（額面50万円）まで、おひとり様1回あたり1冊まで
販売方法	県が発行する食事券を参加認証店が販売
利用場所	食事券を販売した認証店のみ

### 3 認証店の参加登録状況

180店（東部73店、中部41店、西部66店）〔10/4時点〕

※参加認証店とは、新型コロナ安心対策認証店のうち、本キャンペーンに参加登録した飲食店（飲食店及び宿泊施設のうち「飲食店営業許可」「喫茶店営業許可」を取得している事業者）

※認証店数1,723店舗（東部686店、中部370店、西部667店）〔9/17時点〕

### 4 参加認証店の声

- ・GoToEatは1,000円券だったので店では対象メニューがなく参加できなかったが、500円だとランチ利用してもらえる価格になるので参加したい。
- ・GoToEatは後払いで苦しいが、4,000円分は先にお客様からもらえるのは良い。
- ・チケットを店独自で作ろうか悩んでいたところ、県で作ってもらい助かった。有難い。
- ・認証店になった甲斐があったと思った。



店頭掲示用ステッカー



お食事クーポン券 (A4版)